

クラウドの有効活用  
必要なときに必要なリソースを

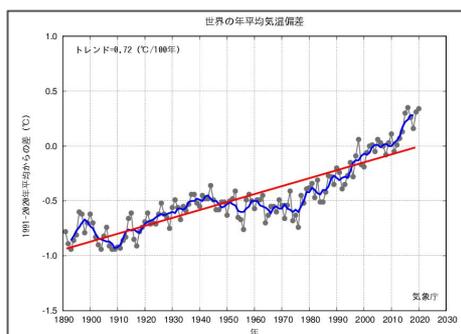


ITでも 脱炭素

IT担当者でも出来る小さな取り組み

脱炭素が世界的なトレンドに

## ◆ 地球温暖化への対応としての「脱炭素」



### 気候変動

地球温暖化による異常気象の増加。  
日本人も感じる自然災害の多さ

[https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/temp/an\\_wld.html](https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/temp/an_wld.html)



### パリ協定

気温の上昇を1.5～2°C未満に  
温室効果ガスの排出量を実質ゼロに

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/ic/ch/page1w000119.html>



### 投融资も「脱炭素」

「投融资先の温室効果ガス排出量について実質ゼロに」

[https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2021/pdf/news-20210517-003\\_ja.pdf](https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2021/pdf/news-20210517-003_ja.pdf)

一般企業や自治体においても  
脱炭素は無視できないトピックへ

脱炭素の  
'自分事化'が必要

次ページ

ITでもできる脱炭素は？

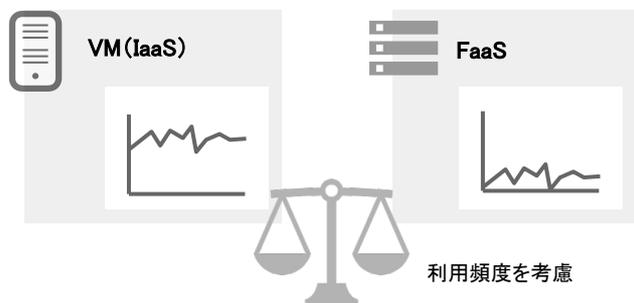


-  オフィス削減(リモートワーク)による資源・電力の削減
-  ペーパーレスや脱はんこでワークフローのIT化
-  環境配慮自然エネルギー活用や効率の良いデータセンター設置や選択
-  デジタルテクノロジーを駆使した省エネ

 **NI+Cは、Google Cloudを活用し、脱炭素社会の実現に向けて、貢献します！**

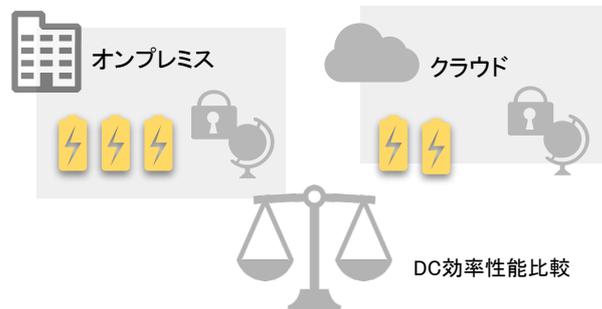
**NI+Cは、お客様の脱炭素の取組みを支援します**

## アーキテクチャの最適化



システムの利用頻度や負荷状況に応じて適切なアーキテクチャをご提案いたします。アーキテクチャの適切化により、コスト減はもちろん、電力消費量減、脱炭素に貢献いたします。

## 環境の最適化



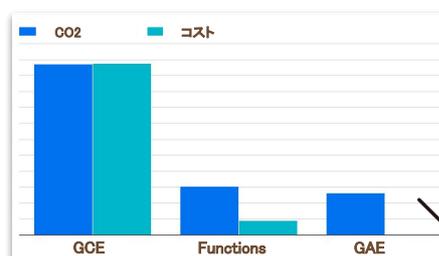
セキュリティ面やレイテンシ(接続速度)を総合的に考慮し、“システム基盤の適切”をご提案。各DCやクラウドのデータセンターの電力効率(PUE)、再生可能エネルギー採用DCも総合的に比較。

## 環境負荷の低減



**環境問題へ  
ITによる貢献**

**消費電力減  
≡ 排出炭素量減**



同じ処理を異なる構成で構成でのCO2とコストを比較

同じAPPでも  
環境を変えると  
こんなにも削減

